

# 西の里

令和3年1月29日 第10号

発行者 北広島市立西の里小学校  
校長 中川 幹彦

【本年度の学校課題】

「自立・共生する生き方」の基礎を身につけた児童の育成  
【重点】開校120周年の歴史を意識し、自ら考え行動する児童の育成

【小中一貫教育：西の里地区スタンダード】  
～3つの「あ」～

挨拶(人を大切に)・安全(命を大切に)・後始末(物を大切に)

## 新たな1年の始まりに…。 「こつこつと努力を」

校長 中川 幹彦

新しい1年がスタートし、1ヶ月が過ぎようとしています。遅くなりましたが、本年もよろしくお願い致します。保護者の皆様、地域の皆様にとって今年1年が実り多い良き年となるよう心よりご祈念申し上げます。

今年の冬は、例年になく寒さが続き、水道管を凍らせる家庭が多かったと聞きました。学校が始まってからも厳しい寒さが続きましたが、子どもたちは、元気に登校してきています。校地周辺でのスキー学習も始まりましたが、寒さに負けず、元気いっぱい、一生懸命練習する姿が見られました。

さて、今年は丑年(うしどし)となります。牛が十二支の2番目になった理由として有名な昔ばなしがあります。

ある時、神様が動物たちに「元日の朝、私のところに到着した上位12番目までを順番でその年に大将にしよう」とおふれを出しました。すると、足が遅いことを自覚している牛は、1番になるために誰よりも早く準備をして出発しました。

ところがゴール寸前で、牛の背中に乗ってきたネズミがぴょんと背中から飛び降りて先にゴールし、1番を奪われてしまっていたのです。そのため1番はネズミとなり、牛は2番になったのです。それでも神さまは、自分の能力を考え、過信することなく、足が遅くても着実に努力して2番目となった牛の努力をたたえたそうです。この時ネズミは、猫に嘘の目を教えて意地悪をしたため、12番目に入らなかった猫は、ネズミを恨んで追いかけるようになったということです。

また、牛は古くから酪農や農業で人間を助けてくれた大切な動物でした。大変な農作業を最後まで手伝ってくれる働きぶりから、丑年は「我慢(耐える)」、「これから発展する前触れ(芽が出る)」というような年になるといわれています。

三学期の始業式で、しばらくぶりに会った子どもたちに、上記のような話しをし、「牛のように、こつこつと努力して前進し、実りの多い年にしましょう。」ということをお話しました。

今年度の西の里小学校の教育活動も、今年度のまとめと次年度に向けての準備の時期となりました。一人ひとりの児童が、自分の目標・めあてや各学年・学級の取組を振り返り自分たちの成長を感じると共に、次年度に向かって新たな課題をもって希望あふれる新年度を迎えられるよう職員一同努力していきます。

地域の皆様、保護者の皆様、今年も変わらぬご理解とご支援をよろしくお願い致します。

### 冬休み作品展～力作が勢揃い～

1月19日から29日の期間、教室前の廊下等で冬休み作品を展示しました。

冬休み中は、StayHomeの期間も長く、じっくり取り組んだ作品が多かったように感じます。どれも力作ばかりで、冬休み中の努力の様子がうかがえました。

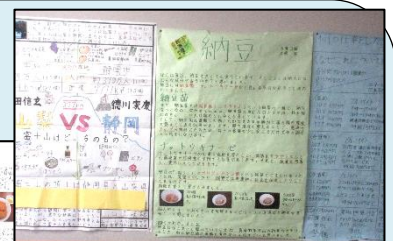
(保護者のみなさんも、きっとご苦労されたことと思います…大変お疲れ様でした。)



← 低学年



→ 中学年



↑ 高学年

## 2学期の反省と3学期の決意…

令和3年1月18日(月)、令和2年度の最終学期がスタートしました。昨年は、場面に応じたコロナ対策に苦慮した一年でしたが、今年も引き続きコロナの対応とともに教育活動を進めて参ります。

2学期終業式では、**さん(1-2)**・**さん(2-2)**、**さん(4-2)**、**さん(6年ひまわり学級)**の4名が、2学期の反省を具体的に述べ、冬休みに取り組むことなどを発表しました。

そして3学期始業式では、**さん(3-2)**、**さん(5-2)**、**さん(6-2)**の3名が、3学期の目標やその先を見据えた決意を語りました。

今の自分の課題を正直に見つめ直し、具体的な取組を考えることは、進級が近づいてきた子ども達にとって非常に大切なことです。この3学期が、次のステージにつながる期間となるように、全職員で力を注いでいきたいと思えます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

★始業式の様子が、1月19日の北海道新聞に掲載されました↓



目標持ち 気持ち新たに 市立8小学校で始業式

【北広島】市立の8小学校で18日、3学期の始業式が一堂に集われ、児童たちは今年最後の学期に向けて気持ちを新たにしていた。

西の里小(376人)では新副校長が、アイルランドの観光地を案内する中で、子どもたちは各教室で授業の様子を撮影した。中川副校長は、2学期を通じて、「苦手な部分や伸ばしたいところを振り返り、一歩ずつ努力する事にしよう」とあいさつ。

各教室では、子どもたちが冬休みに取り組んだことなどについて話し、6年の梅原明さん(12)は「算数を目標としていて、数学の発展と目標の達成を学び、将来につなげていきたい」と語った。

市立8小学校は一部を除き、15日に始業式を行った。

(阿部聖子)

## 4月からの中学校生活をイメージして

1月26日(火)、児童を対象とした中学校入学説明会が里小体育館で行われました。本来であれば、6年生が中学校へ移動して実施するところですが、コロナ禍のため中学校から、富士原教頭・矢萩先生・小向先生が来校して開催されました。中学校での学習や生活について丁寧に説明していただき、子ども達は4月からの中学校生活をイメージできたようです。

進学までの2ヶ月間で、中学生としての心構えが身に付くよう、更に指導を継続していきます。



過日のお便りでお知らせしましたが、参観日を中止し学級懇談会を予定(22・24・25日)していますので、参加される場合は用紙の提出をお願いします。

## 里小の新しいスタッフを紹介

西の里小学校に新たな職員が加わりましたのでご紹介します。

■学習指導員…滝川裕美子(たきかわ ゆみこ)  
 ※学習指導員は、新型コロナウイルス感染症対策を図る少人数指導や教材・家庭学習の準備・チェックなど教員の指導業務を補助し、子どもの学びの保障をサポートします。滝川先生は、1月18日からの任用です。どうぞよろしくお願いいたします。

## キラッと輝く！里っ子の活躍！

※HP掲載希望確認書の回答書が提出されている児童から順に記載しています。  
 ※他の児童につきましては、回答書が届き次第、次号のおたよりに掲載します。

【珠算能力検定 8級合格】 ☆ **さん(3年1組)**

★毎回裏面に印刷している西の里中学校の学校便りは、来週配布いたします。

令和2年度 2月

日	曜日	校内行事予定
1	月	スキー学習(5年) 里小交通安全日
2	火	心の教室
3	水	スキー学習(4年) 心の教室
4	木	スキー学習(3年)
5	金	5時間授業 心の教室
6	土	<b>2月の主な行事予定</b>
7	日	
8	月	スキー学習(1年) 選挙リハーサル(3年：屋休み)
9	火	スキー学習(2年) 4年生5時間授業(スキー学習振替分) 選挙リハーサル(4年：屋休み) 心の教室
10	水	選挙リハーサル(5年：屋休み) 学校関係者評価委員会①・学校評議員会②
11	木	建国記念の日
12	金	児童会選挙集会 児童委員会⑦(反省) 心の教室
13	土	
14	日	
15	月	里小交通安全日
16	火	短縮5時間授業 心の教室
17	水	短縮日課(1・2・3年4時間、4・5・6年5時間) 第2回幼児学級・新1年生教材販売 心の教室
18	木	児童会三役認証式(TV放送)
19	金	6時間授業(4~6年) 心の教室 資源回収日⑤
20	土	
21	日	
22	月	3・4年・ひまわり学級：学級懇談 PTA役員会⑤・拡大役員会②
23	火	天皇誕生日
24	水	5・6年：学級懇談 心の教室
25	木	1・2年：学級懇談
26	金	通常5時間授業 図書貸し出し終了 心の教室
27	土	
28	日	

### 学校便り臨時号

### 「保護者アンケートの集約結果」

を配布します

今月の学校便りに加え、標記の臨時号も配布いたします。アンケートのA・B総合評価を見ると、15項目中14項目で昨年度より向上していることが分かります。コロナ禍ではありましたが、ご家庭と学校が団結し、子どもの成長に力を尽くしたことの現れではないでしょうか。

今回のアンケート結果は、次年度の教育計画の参考とさせていただきます。